

## 第7回京都府流域下水道事業経営審議会（開催結果）

**1 日 時** 令和7年11月25日（火） 午前10時～11時15分

**2 場 所** 京都ブライトンホテル「慶祥の間」  
(ZoomによるWeb会議併用)

**3 出席者** 委員 田中会長、西垣副会長、岩崎委員、河合委員、城崎委員  
佐藤（裕）委員、佐藤（陽）委員、藤木委員、本部委員、  
安田委員、山仲委員  
(上田委員、川池委員、川田委員、杉浦委員、吉川委員 欠席)

京都府 石井建設交通部長、渡邊建設交通部技監、  
曾和建設交通部公営企業管理監兼副部長、  
吉本流域下水道事務所長、西崎公営企業経営課長、  
工藤下水道政策課長、樋下水道政策課参事 他

### 4 結果概要

- 「京都府流域下水道事業経営戦略」中間見直し（最終案）について審議
- 「第1回下水道管理のあり方検討部会」の開催結果を報告

### 5 主な意見

- 淀川下流域の水道水源の保全や宮津湾周辺の保全などの、京都府流域下水道が持つ府域にとどまらない公共的な役割について経営戦略の中で強調できたことは良かった。
- 今後5年～10年で考えると、インフラ施設の老朽化に対応する職員が不足することが問題になってくるので、府と関係市町が連携する中でそれぞれの役割を果たすべく施設管理の効率化にも取り組んでもらいたい。
- 流域下水道事業の維持に多くの費用がかかるることは理解するが、市町が下水道使用料の引上げを市民から理解いただくことは容易ではないため、負担増について京都府から住民への分かりやすい情報提供についてもお願いしたい。

以上